

【新潟県立加茂病院】

住 所	〒959-1397 新潟県加茂市青海町1-9-1		病床数：180床
診療科目	内科、外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科、神経内科		
研修責任者名	秋山 修宏（副院長）	連絡先：akiyama.nobuhiro@kamo-hospital.kamo.niigata.jp 0256-52-0701（代表）	連絡先担当者名：山澤 芳子（主任）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 16年度：8人、17年度：6人、18年度：2人、19年度：2人、20年度：5人、21年度：5人、22年度：2人、23年度：2人		
研修受け入れ可能診療科		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：地域医療		必修：内科（血液）1人、外科1人、整形外科1人	
施設の概説・特徴			
<p>加茂市に位置し、加茂市、田上町の唯一の、そして約60年の歴史ある県立病院。 内科医6人（血液、呼吸器、消化器、循環器、緩和ケア）、外科医1人、整形外科医1人、耳鼻科医1人の計9人の病院。 新潟大学、三条総合病院等から、神経内科、眼科、耳鼻科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科の助勤があり、診療を行っている。 新潟県立病院で唯一の療養型病棟を持ち、訪問診療、訪問看護などを含め地域医療病院として機能している。</p>			
研修受け入れ可能診療科の説明			
<p>新潟県立病院の中で、唯一療養型病棟をもつ病院である。したがって急性期から慢性期までを経験できる。外来、入院診療をはじめ、超音波検査、内視鏡検査が経験できる。訪問診療も経験できる。 また当院独特の人間ドックシステムをもつ。そのコンセプトは、「速い、ていねい、苦しくない」。加えて希望者には温泉と薬膳会席のコースもあり。この人間ドックで、健康講話を体験することもできる。 さらに、手術の経験を希望する研修医には、外科でのヘルニア、急性虫垂炎の手術が経験できる（研修時期に症例がある場合）。</p>			
研修医の当直			
<p>指導医と2人当直を行う。問診、診察、検査指示、その評価と治療方針の決定など、指導医とともに行う。 心肺蘇生、気管内挿管、気管支鏡を使用した挿管と吸引、中心静脈カテーテル挿入、尿路カテーテル挿入、骨髄穿刺、胸腔穿刺など、各種手技を経験できる。</p>			
処 遇			
<p>●給与：1年次（月額基本給）310,000円、2年次（月額基本給）340,000円 （諸手当）通勤手当：自動車通勤の場合2,900円から支給（片道2 km以上）、 時間外手当：2年次2,167円（休日等の日数、従事時間帯等により毎年変動あり）、 当直手当：2年次20,000円/回</p> <p>●食事：昼、夕食は、売店が開店している。</p> <p>●宿舎：個人準備 住居手当あり（上限27,000円）</p> <p>●居室：常勤医師と同じく個室。</p> <p>●図書・文献：図書室がある。 各種ジャーナルの定期購入を行っている。 インターネット検索ができる。 必要な文献は、県立病院中央図書室の役割を担っている、県立がんセンター新潟病院図書室に依頼して、取り寄せ可能である。 新潟大学医歯学総合病院図書室までそれほど遠くないので、文献探しに向くことも可能である。</p> <p>●インターネット環境：医局、外来、病棟から、インターネット接続可能。</p>			